

意見書

請願の採択を受け、議員から意見書が提出されました。審議の結果、いずれも賛成で可決され、内閣総理大臣をはじめ関係行政庁に送付し、その実現を要請しました。

◆送付した意見書

- 選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する意見書
- 永住外国人への地方参政権付与と反対を求める意見書
- 農家が安心して生産に取り組める施策の実現とTPP交渉参加反対を求める意見書
- 環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)参加反対を求める意見書
- 子ども手当財源の地方負担反対を求める意見書

請願 (採択)

本会議より付託された請願について、12月1日に総務文教・厚生産建常任委員会ごとに専門に審査し、全請願は願意妥当と認め採択すべきものとの報告を受けました。これを受け、2日の本会議において審議し、全請願を採択しました。

◆提出された請願

- 選択的夫婦別姓制度の法制化に反対することに関する請願
- 永住外国人への地方参政権付与に反対することに関する請願
- 農家が安心して生産に取り組める施策の実現とTPP交渉参加反対に関する請願
- 環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)参加反対を求める請願
- 子ども手当財源の地方負担反対に関する請願



元気にお遊戯する、ふたば横山保育園児

特別会計

齋藤公一議員

Q 急激な介護保険料増の実態と今後の保険料の推移は。

A 高齢者の増が原因であり、来年度は介護保険料の見直しの年になっています。

その他の議案

遠藤宏司議員

Q 今回の国の人事院勧告に対し、町長としての考えは。

A 今日の社会情勢、経済情勢、景気動向の中、今回の人事院勧告を厳しく認識しています。

大山二郎議員

Q 町内3保育園のサービスの平等性は。

A 園児の数と保育士の整合性ですが、基本的に厚生労働省令で定められた枠内で行っています。また、子どもたちに対するサービスの差があってはならないと思います。

Q 各地区にある消防ホース等の総点検は。

A 町が自主防災組織を挙げて意識向上をはかっている時期であり、実態を十分調査します。

Q 老朽化したホース等への助成の考えは。

A ある程度の助成をし、点検整備をすべきと思います。

大山二郎議員

Q 今後の町の福祉計画の方向性は。

A 町として何ができるかを保健福祉計画の中につめていきます。

星川 久議員

Q 過年度分の国民健康保険の未納者の状況は。

A 21年度の滞納世帯は150世帯です。昨年から見ると2世帯減っており、今後も徴収に努め報告します。

大山二郎議員

Q 駒籠地区の農業集落排水施設の加入状況は。

A 現在42.7%の供用率です。極力接続してもらえよう奨励に努めます。

小玉 勇議員

Q 白鷺辺地総合整備計画の消防施設費135万円の事業債内訳は。

A 白鷺地区の小型ポンプ購入代です。

議会運営委員会行政調査報告

議会の運営や議会活性化の取り組みを調査・研究するため、10月26日から27日に福島県の石川町と広野町を行政調査のため訪問しました。加えて、全国で1位になった広野町議会報の編集を視察してきました。

26日に訪問した石川町では、本会議で第1回目の一般質問の時に、すでに町長の答弁書を質問席に配布しているとのことでした。また町を流れている川の上流にある水道の水源について、長期間調査を続け、報告書を作成していました。

27日に訪問した広野町は、関東の火力発電所があり、昨年まで交付税を受けられない町で、議会広報活動に力を入れ、議会運営や議会活性化に結びつけ、議会だより全国1位を受賞している町です。

議会報を町民に必ず読



広野町での行政調査

第3回臨時会

10/14

議第62号

定例会の回数等に関する 条例の一部改正

「大石田町議会定例会の回数等に関する条例の一部改正」の議案が町長より提案され、全員賛成で可決しました。

この条例改正によって、「3月・6月・9月・12月」の4つに限定されていた議会開催月を、但し書きにより、特別の事情がある場合はその他の月でも開催することができるようになりました。